

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」関連トピックスを
月イチでお届けするニュースレター2026
February
2

新潟大学J-PEAKS NOW Vol.4

LEADERSHIP

ライフ・イノベーションで人と社会の未来を切り拓く ― 構想フェーズから実装フェーズへ ―



染矢俊幸 学長

2026年2月1日付けで、染矢俊幸学長および新役員が就任しました（[新役員一覧](#)）。

新体制のもと新潟大学は、「ライフ・イノベーションで人と社会の未来を切り拓く」というビジョンを継承しつつ、構想にとどまらない実装フェーズへと歩みを進めます。少子高齢化や環境問題、災害の激甚化など複雑化する課題に対し、生命・生活・人生・環境を一体として捉える総合知を基盤に、社会と共に解決策を形にしています。

その推進力となるのが、J-PEAKSを基盤とした研究力の高度化と、人材育成・成果の社会実装を結び体制です。

教員に加えUA職・事務職が戦略形成と実装を担い、地域の多様なフィールドと世界をつなぎながら、研究成果を現場で活かす共創を加速させます。（[学長メッセージ](#)）

HIGHLIGHT

こちらも新章スタート：脳研究所の“今”に出会う3つのトピック

重点領域“脳といのち”領域は、医学・生命科学をはじめとするライフサイエンス全体の強みを結集するとともに、教育学や心理学など人文社会系分野とも連携し、分野横断の総合領域として推進しています。脳研究所はその一翼を担う拠点として、国内外の研究機関等との連携を通じて、基礎研究と臨床研究を結びつけ、ヒトの脳の病気の理解と克服に取り組んでいます。

本特集では、新体制・次世代育成・国際連携の3つの視点から、“脳といのち”の今をお届けします。

① 新たに脳研究所新所長・副所長が就任しました！（2/1）

小野寺理 前脳研究所長の任期満了に伴い、2026年2月1日付で、松井秀彰教授が新所長として就任しました。

また、新副所長にはシステム脳病態学分野の田井中一貴教授が就任しました。（[脳研究所HP・ニュース](#)）新潟大学脳研究所 所長
松井 秀彰
脳病態解析分野 教授
▶ [所長メッセージ](#)新潟大学脳研究所 副所長
田井中 一貴
システム脳病態学分野 教授申込受付中
当日参加可② 第16回新潟大学脳研究所
共同研究拠点国際シンポジウム（3/2）

脳研究所では、共同利用・共同研究拠点事業として、平成22年度から毎年国際シンポジウムを開催しております。

第16回目となる今回は、“Evolutionary Genomics: From Biodiversity to Human Disease”をテーマに、当該分野の国内外の研究者による講演・討論を行います。

是非多数ご参加いただきたくご案内申し上げます。

日時 2026年3月2日（月）10:00～17:35
会場 新潟大学脳研究所
統合脳機能研究センター6階 中田記念ホール

使用言語 英語

参加費 無料

詳細・お申込み [脳研究所HP・イベント](#)③ 高校生および大学生対象 講演・見学イベント
見てみよう ヒトの脳と心（3/26）

世界脳週間の一環として、脳研究所では『ヒトの脳の不思議』をテーマに、高校生および大学生を対象として、講演と研究室見学からなるイベントを開催します。

日時 2026年3月26日（木）
見学(午前の部)10:30～12:00
講演会13:30～15:00
見学(午後の部)15:30～17:00

会場 新潟大学脳研究所

開催方法 リアル開催（講演のみZoom視聴可能）

対象 高校生・大学生

参加費 無料

申込受付 2月10日(火)から 2月27日(金)まで ※先着順

詳細・お申込み [脳研究所HP・イベント](#)申込受付中
2/27までThe 16th BRI International Symposium
第16回新潟大学脳研究所共同研究拠点国際シンポジウムEvolutionary
Genomics:

From Biodiversity to Human Disease

Mon 2 March 2026, 10:00-17:35



高校生および大学生対象 講演・見学イベント

見てみよう
ヒトの脳と心令和
8年 3月26日(木)参加費
無料

新潟大学のJ-PEAKS事業においてはAI・数理・ビッグデータの三領域を相互に連携させ、J-PEAKSで強化される研究領域“脳といのち”と“食と健康”において、横断的研究に取り組む「AI・ビッグデータサイエンス統合研究拠点 (AB-Core)」の設立に向け準備を進めています。

この本格始動に向けて2025年12月26日に研究交流会を開催しました。交流会にはJ-PEAKS事業の連携大学である中部大学および本学の研究者、UA (URA) が集まり、今後の連携や共同研究の方向性について活発な議論を行いました。



午前の部では、本学牛木 辰男学長、末吉 邦理事 (研究・大学院担当)、染矢 俊幸理事 (グローバル推進担当) と中部大学AI数理データサイエンスセンター長である平田 豊教授が懇談し、AB-Coreの活動を軸として今後、大学間の連携を一層深めていくことを確認しました。

午後の交流会には、本学から11名、中部大学 から8名の研究者およびUA (URA) 総勢19名が参加しました。

AI・数理分野の他、医学分野、自然科学分野の最先端の研究および教育の取組が紹介され、今後の共同研究の可能性について、両大学の研究者が積極的に交流しました。特に、グループディスカッションでは、新たな研究領域創出について活発に意見が交わされ、参加者同士のネットワーク構築につながりました。

今回の交流会を通じて、AB-Coreの本格始動に向けた具体的な活動方針や目標が明確になり、今後の両大学の連携強化とAI・ビッグデータサイエンス分野の発展が期待されます。



UPDATE

2026年4月公募開始予定・全学対象「戦略的飛躍プログラム」2つのタイプについて

本公募事業では、R8年度からの4年間に2つのステージに区分し、研究の進捗に応じて段階的に戦略的投資を行います。

- ・R8-R9年度ステージⅠ・コアタイプ：1件あたり数百万円規模x2年
- ・R10-R11年度ステージⅡ・飛躍タイプ：1件あたり千万円規模x2年

コアから飛躍への移行はステージゲート審査 (+ 若干数の公募) で選定し、成果が見込まれる課題を重点支援して研究の飛躍と社会実装を加速します。

2026年9月7-11日「新潟大学J-PEAKS WEEK」メインシンポジウム日程決定！

本学のJ-PEAKS関連イベントを集中的に開催する「新潟大学J-PEAKS WEEK」のメインシンポジウムの日程が、9月7日 (月) に決定いたしました！会場はANAクラウンホテルプラザ新潟で、対面・オンライン併用開催を予定しています。

シンポジウムの詳細およびWEEKの全容については、次号以降順次ご案内いたします。

J-PEAKSプチコラムー現場からのひとこと便り

昨年10月にAB-Core推進室長を拝命し、中部大学との研究交流会は最初の大仕事となりました。初顔合わせでありながら次につながる場とすべく知恵を絞って準備し、当日は新潟らしい荒天の中でも無事に開催でき、胸をなで下ろしました。限られた時間ではありましたが、研究紹介や意見交換、活発なグループディスカッションを通して、共同研究への基盤を築けたと感じています。現在は物理的距離を越えるオンライン交流環境を整備しており、今後はメタバースでの研究交流や対面シンポジウムも計画しています。AI・データサイエンス・数理科学は多様な分野と融合、発展の可能性を秘めています。AB-Coreは全学に開かれた横ぐしとしての役割を担っており、文理医様々な相互作用の中で生まれる新たな研究の芽を楽しみに、引き続き尽力してまいります。【SE】

お問合せ・ウェブサイト

○お問合せ：新潟大学 研究企画推進部 研究推進課

TEL: 025-262-7174

MAIL: kenkyukyoten@adm.niigata-u.ac.jp

○新潟大学J-PEAKS ウェブサイト

<https://www.niigata-u.ac.jp/j-peaks/>

本学J-PEAKS関連のイベント情報や活動状況をご確認いただけます。



○新潟大学J-PEAKS 学内者向けページ

<https://app.cais.niigata-u.ac.jp/shurl/fw/2PLWiy>

全学への迅速な情報共有および事業運営の透明性を図るため、予算配分を含むグランドデザインや会議資料等を、常時学内限定公開しています。よりも詳しい情報をご覧になりたい場合は、こちらにアクセス願います。

